

施設名		京都府立洛西浄化センター公園						
施設概要	所在地	長岡京市勝竜寺山崎作り20-5		設置年度 平成8年度				
	設置目的	<ul style="list-style-type: none"> 「地球に優しい環境づくり、リサイクル重視、資源の有効利用」を基本的な考え方として、下水道処理施設の上部空間を有効利用した府民に親しまれる都市公園として整備 嫌悪施設、迷惑施設と思われる下水道の終末処理施設を有効活用しながら、そのイメージアップを図ろうとするもの 処理場立地に当たり、地元から公園・運動施設の要望 下水道水処理施設上部を都市公園として活用。処理場の集計施設との兼用工作物 人口稠密、都市公園の整備水準が著しく低い乙訓地域に府立公園がなく、京都市南部を加えた広域的な利用が見込まれることから、府立公園として整備 						
		経過						
	施設機能	主要設備			主な利用料金(条例上限額)			
		球技場	球技場	11,620円/日(平日8時間・一般・1面使用)				
			芝生球技場	11,620円/日(平日8時間・一般・1面使用)				
		テニスコート	6面	7,030円/日(平日12時間・一般・1面使用)				
		駐車場	収容台数	200台		大型1,530円/1台・1回、普通400円/1台・1回		
その他	芝生広場、遊具		無料					
施設構造種別	-			公園面積	56,000 m ²			
交通アクセス	<ul style="list-style-type: none"> 京阪「淀駅」より徒歩20分 阪急「西山天王山」JR「長岡京」からタクシー(10分)または阪急バス(15分)「洛西浄化センター」すぐ 							
営業時間・営業日	営業時間	8:00~21:00		休館日	12月28日~1月4日			
指定管理者制度の導入施設の場合、その管理者	京都府立洛西浄化センター公園管理協会(指定管理者)							
	指定期間	平成29年4月1日~令和4年3月31日			所在地	長岡京市勝竜寺山崎作り20-5		
	選定方法	単独指定			業種	洛西浄化センター公園の運営		
収支と人員配置	収支実績 (単位:千円)	年度	H28	H29	H30	R元	R2	R3予算
			支出合計	47,336	53,414	51,334	47,703	44,947
		人件費	14,814	14,924	15,325	15,850	15,428	15,889
			物件費	32,522	38,490	36,009	31,853	29,519
		収入合計	48,214	54,431	50,317	49,038	54,389	49,293
		利用料金収入	29,677	29,788	30,638	31,241	28,750	30,400
		その他収入	1,513	2,553	2,654	614	2,525	1,553
		府支出額(一般財源)	17,024	22,090	17,025	17,183	23,114	17,340
		収支	878	1,017	▲1,017	1,335	9,442	0
		備考	※ H29はテニスコート2面⑤⑥を張替工事5,065,200-を府予算追加、工事実施 ※ R元10月より消費税率改定による追加予算281,481-、R2&3年額¥17,340,278-消費税込 ※ R2年度はコロナ禍影響のキャンセル料補填5,643,930-、キャンセル追加130,000-					
	自主事業	支出合計	9,397	9,573	9,153	8,725	6,231	9,704
		人件費	0	0	0	0	0	0
		物件費	9,397	9,573	9,153	8,725	6,231	9,704
		収入合計	11,361	12,017	11,925	12,148	10,702	9,704
		利用料金収入	0	0	0	0	0	0
その他収入		11,361	12,017	11,925	12,148	10,702	9,704	
収支	1,964	2,444	2,772	3,423	4,471	0		
備考	※ 協会会議運営、収益事業、スクール事業を実施している。 ※ R2年度は6週間の利用停止による減収。							
人員配置 (単位:人)	役職員数	計	正職員	嘱託職員	臨時職員	その他()		
		常勤	5	2	0	3	0	
		非常勤	1	0	0	1	0	
		計	6	2	0	4	0	
	うち府派遣	0	0	0	0	0	0	
施設建設時の財源内訳 (単位:千円)	建設費	約1,600,000 千円						
利用状況	利用者数	H28年度	103,417 人	ピーク時	令和 1 年度 107,224 人			
		H29年度	98,486 人	主要設備 利用率 (令和2年度)	球技場	44.0 %		
		H30年度	103,422 人		テニスコート	78.0 %		
		R元年度	107,224 人		芝生球技場	100.0 %		
		R2年度	83,435 人	利用率 算出方法	利用日/利用可能日			
	利用者の特徴	地域性	20km程度の近隣住民が主、大会は関西域		年齢層	子供から高齢者まで幅広い		
用途		スポーツ競技、愛好者が主、公園利用も有り		その他 (時期等)	3月中旬~11月中旬の「せせらぎ」運転期間は、公園利用が多い。			
コスト負担	府負担コスト (令和2年度)	利用者1人あたりコスト (府支出額/利用者数)	277 円	府負担割合 (府支出額/収入総額)		42.5 %		
	延床面積コスト (令和2年度)	1㎡あたりコスト (指定管理支出計/延床面積)	803 円					
	今後5年以内の建替え、耐震補強、大規模修繕等	必要性(有無)	内容・見込額 (単位:百万円)	テニスコート4面張替・10百万円 照明LED化6面・10百万円 電気設備更新・8百万円				
	建替え等の実施時期(見込)	年頃	内容・見込額 (単位:百万円)	エレベーター更新・26百万円				
主な代替・類似施設	なし							